

新5年生（4月20日～）

【国語】

（内容）

- 巻頭にある（表紙を開けてすぐのページ）「銀河」と14～15ページの詩「かんがえるのつておもしろい」を音読し、ノート（4年生などで使っていた残りでもいいです。家にあるノートなら何でも可）に写しましょう。
- 教科書17～31ページの文学的文章「なまえつけてよ」を音読しましょう。（回数は自由）意味調べをしたい言葉に線を引き、国語辞典を使って調べ、ノートにまとめましょう。（ノートや書き方は自由です。）
- 教科書285ページの「なまえつけてよ」の新しい漢字を筆順を見ながら、ノートに練習しましょう。（ノートは自由。回数も自分で決めましょう。）

（保護者が可能なサポート）

- 音読は聞いていただいて、お子様が習っていない漢字の読み方など、サポートしていただけると助かります。
- 音読や漢字の練習の回数などは、一緒に目標を決めていただけると、ありがたいです。

【算数】

（内容）

- 教科書10ページを音読しましょう。
- 余裕がある人は、教科書10ページをノートにまとめてみましょう。（色えんぴつなどを使って自由にまとめてみましょう。）

（保護者が可能なサポート）

- 可能ならば、教科書に付いている「QRコード」をスマートフォンやタブレット等で読み取り、ご活用ください。ヒント等が表示されます。

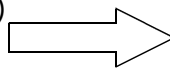
【理科】

(内容)

- 教科書 P 6 ～ P 11 「天気の変化」を読んで、雲の様子と天気の変化を調べてみましょう。①午前天気や雲のようす（量や形、動き）を調べて記録する。②午後も同じ場所で天気や雲のようすを調べる。観察した日の天気の変化をまとめる。③同じように4, 5日間観察する。

「記録すること」（P 9 ～ P 10 に記録の仕方の例があります。）

日付、時間、天気、雲の量、雲のようす、自分の名前



天気と雲のようす	日付と時間
午前・午後天気	晴れ・くもり・あめなど
雲の样子のスケッチ	
雲の量	
雲のようす	
名前	

(保護者が可能なサポート)

- 可能ならば、インターネットでNHK for schoolの5年生理科を検索して頂くと動画を視聴することができます。特に天気の変化があまりなく、観察しづらい場合は有効です。

【社会】

(内容)

- 教科書の6ページから15ページを読んで、教科書に載っている右の表をうめましょう。

☆ 余裕のある人は、教科書10～11ページの国名を地球儀や地図帳を使って調べ、書き込みましょう。

	調べてわかったこと	日本の国土の特色
世界の陸地や海洋の様子 8～9ページ	● ☐ つの大陸と ☐ つの海洋がある。	● 日本は、 大陸の東、太平洋の西にある。
世界の主な国々の様子 10～11ページ	● 世界にはたくさんの国と国境がある。	● 日本は、 半球に位置する。アメリカ合衆国やフランスなどと同じ にある。 ● オーストラリアと同じ緯度にある。
国土の広がりや領土の様子 12～15ページ	● 日本には6800以上の島がある。 ● まわりには、 や中国、 などの国がある。 ● 日本の領土や領海のほんい。	● 日本は、海に囲まれ、たくさんの島々から成り立っている。 ● 広い領海をもっている。

(保護者が可能なサポート)

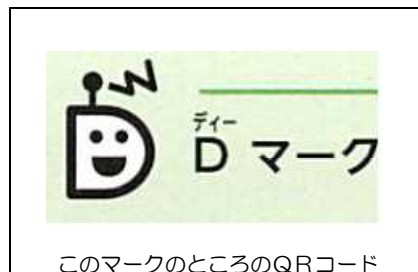
- 可能ならば下記の「Dマーク」が教科書の目次のページに書いてあります。QRコードを読み込むと「資料1」や「資料2」のような学習ゲームができます。タイムトライアルで競ったり、家族で一緒にチャレンジしたりすることができます。



【資料1】都道府県いくつくらいあるかな？



【資料2】ビンゴ！都道府県かるた



このマークのところのQRコード

【道徳】

（内容）

○教科書54ページ～57ページの「日本の心とかたちー真・行・草」を読みましょう。「真・行・草」の「おじぎ」をしてみたい相手を決めて実際に行い、「自分の気持ちの変化や感想」を書いてみましょう。

○教科書30ページ～33ページの「氷上の挑戦ー浅田真央」を読みましょう。お話を読んでみて、「あきらめない心を持ち、挑戦し続けるためには、どうしたらよいか」を考えて書きましょう。

※書くためのノートは、国語と同様で、4年生などで使っていた残りでもいいです。家にあるノートなら何でも可）に書きましょう。

（保護者が可能なサポート）

○お子様が習っていない漢字の読み方や分からない語句がある場合はサポートしていただくと助かります。

【外国語】

（内容）

○ Picture Dictionary（教科書とは別に付属していた本です。教科書と一緒に配付しています。）のP4～P5を見たり、読んだりして「気分」「天気」「数」を表す英単語の復習をしておきましょう。よゆうのある人は書く練習をしてみるのもいいですね。

スマートフォンやタブレットが使用可能で、インターネットにつなげるのであれば、QRコードを読み取ってリズムに乗って練習することができます。

（保護者が可能なサポート）

○ 可能ならば、Picture Dictionaryに付いている「QRコード」をスマートフォンやタブレット等で読み取り、ご活用下さい。リズムに乗って正しい発音で練習することができます。